



各 位 様

JSCA 栃木情報交流発表会(講習会)

一貫計算プログラムの機能説明と応答解析について

--- 2015 技術基準への対応状況、地震応答解析 ---

記

- 主 催 (一社)日本建築構造技術者協会 J S C A 栃木
- 後 援 (一社)栃木県建築士会

- 講 師 (株)構造ソフト 開発部部長 竹田 昌廣

- 日 時 2018年7月21日(土曜) 13時30分~16時40分
- 会 場 宇都宮市東市民活動センター 第5会議室 TEL : 028-638-5784

- 参加費 主催・後援団体会員 500円(資料代含む)
 その他 1,000円(資料代含む)
 学生・教職員・官公庁職員は無料

- 定 員 20名
※定員に達し次第早めに締め切らせていただく場合がありますのでお早めに申込みしてください

- 申込方法 JSCA 栃木ホームページ (<http://jscatochigi.web.fc2.com/>)の「申し込み/問合せ」から「講習会等参加申し込み」に入り「講習会等タイトル」の選択ボタンより講習会タイトルを選択して、必要事項を記入し、「確認」「送信」ボタンを押してください。
 準備の都合上 2018年7月7日に締め切ります。
 受付完了後に受付をした旨のメールをお送りしますので印刷し、ご持参下さい。
- 連絡先 JSCA 栃木代表 郷間 彰 TEL:028-664-2300

※本講習会は JSCA 構造士更新点数及び建築 CPD に申請中です
スケジュール

時間	内 容	講 師
13:30 ~ 16:00	一貫計算プログラムの機能説明と応答解析(150分) 詳細は次頁の講習会の趣旨を参照	(株)構造ソフト 開発部部長 竹田 昌廣
16:10 ~ 16:40	フリートーク、質疑応答(30分)	

講習会の趣旨

一貫計算プログラムは構造設計者にとっては便利な道具として、なくてはならないものになっています。構造設計者は、プログラム開発技術者が意図していること、想定していること、又その適用範囲を十分に理解したうえで、構造計算に利用することが大切であり、計算結果には設計者としての全責任があります。

プログラム開発技術者は、構造設計者の計算方針に合致した使い方が出来て、法規制及び技術基準に沿ったものであり、かつ最先端の知見を取り入れた一貫計算プログラムであることを開発目標としていることと思われれます。

この機会に、それぞれの情報や意図、要望を交換し合うことは、有意義なことであると考えます。

今回の講習会は、

(株)構造ソフトの一貫計算プログラム『BUILD.一貫V』を例に取り

- ・2015年技術基準への対応状況とその計算方法の説明
- ・スキップフロア、スロープ形状への対応と制限
- ・柱・梁のねじり剛性の考慮と注意点

一貫計算プログラムのモデルを使用した、部材レベルの立体モデルによる固有値解析、地震応答解析の説明

などの内容となります。

フリートークでは出席者の意見交換、情報交換を予定しています。

若手構造技術者から熟練技術者まで、役立つ講習会を計画していますので奮ってご参加ください。